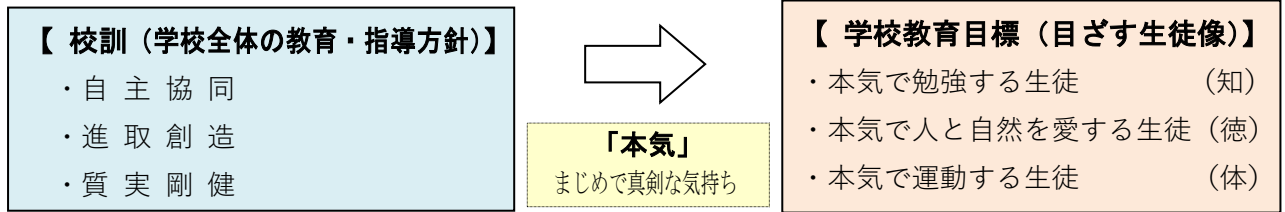


## 1 本校の教育目標



## 2 経営方針 「目標に向かってひたむきに努力する学校」～子どもを大切にする教育の実践～

中学校生活は将来の自分を支える経験を積み上げる時間である。学習活動や特別活動を中心に、学校生活全般において、子どもたちが将来の自分に役立つことを学んでいる意識をもって生徒と接する。特に学習では、自ら解決していこうという問題解決的な意識を育て「本気」で取り組む石中生の学びの姿の創造をしていく。また、学校行事やボランティア活動で生徒同士や地域と関わり、故郷石巻を大切にする心情を育んでいきたい。

## 3 本年度の重点努力目標

### （1）目標を明確にもち、「自ら学びに向かう力」を育成する

- ① 目標や思いを表現する
  - ・お話タイムや道徳の授業を中心に、自分の思いを自分の言葉で伝える活動を継続する
  - ・学習や行事等、目標達成のためのプロセスを明確に考える力の育成
- ② 「わかる」「できる」を大切にした授業と基礎基本の定着
  - ・ICTや体験、関わりにより、追究意欲を高め、学びを深める授業の工夫
  - ・教科コンクールの計画的な実施や、定期テストの基本問題の充実を図り、達成感を味わわせる
- ③ 個別学びの充実
  - ・問題解決的な学習単元を設定し、「人・こと・もの」との関わりを重視した、学びたくなる授業づくりの工夫

### （2）互いを思いやるあたたかな人間関係を築き、居心地のよい学校・学級づくりに努める

- ① 人とつながり、努力した先にある感動体験を仕組む
  - ・体育祭の団活動や部活動など、学級や学年、異学年活動で同じ目標に向かい協働する体験を取り入れる
- ② 他者のために働こうとする意欲と実践力を育む
  - ・地域ボランティア活動への紹介と参加（小学校区資源回収・小学校校区運動会など）
  - ・行事や委員会活動、係や当番活動への取り組みによるリーダーの育成
- ③ 自他を尊重し、助け合い高め合う集団作り
  - ・生徒の良い点を認め、伸ばす取り組みを継続的に実施

### （3）保護者・地域と力を合わせ、ともに子どもの成長を支える学校づくりを目指す

- ① いじめの早期発見と迅速な対応
  - ・定期的なアンケート実施、相談週間設定、生活ノートなど、日常的な対話で生徒の実態を把握
- ② 危機管理意識を高める
  - ・定期的な校内環境整備や通学路点検、登下校の様子から、情報共有と実態に応じた安全指導
- ③ 不登校傾向生徒への対応
  - ・定期的な家庭訪問の実施と保護者への支援
  - ・適応教室、時差登校への対応

### （4）教育公務員としての資質と授業力の向上に努め、チームとして協働できる教師集団を育成する

- ① 教師の授業力向上
  - ・計画的な校内現職研修の実施
  - ・コラボノートを活用した授業の実施
- ② チームで協働できる人間関係の構築
  - ・報告、連絡、相談、確認、事後報告を大切にし、組織で対応する
  - ・困った時に相談できる、支え合える普段からの信頼関係づくりを心がける
- ③ 心身ともに健康な教職員の職場環境づくり
  - ・勤務の終了時間を意識した業務の進め方
  - ・不祥事を起こさない自覚をもつよう、定期的な啓発活動と互いの声掛け